

大切なのは人を裏切らないこと、嘘をつかないこと

1月 23 日 (金)

1年で最も寒い時期とされますが、昔から「柏原の厄除祭までは雪が降る」と言わされてきましたが、今年は本当に今後どうなのでしょうか？起床時はまだ暗いですが、夕方は少し日が長くなりました。1月26日（月）より下校時間も15分繰り下げ、16時45分としています。高校受験に向け、私立高校の出願も順調に進み、現在は公立高校推薦入試の準備（願書点検や面接指導）を行っています。公立高校推薦入試の出願はシステム出願で2月5日（木）の正午までとなっています。2月10日（火）に私立入試、2月16日（月）に公立高校推薦入試と続きます。また本日は新入生入学説明会を昨日の大雪休校のため青垣小学校で行いました。青垣小学校の体育館で新生徒会長からのメッセージや学校生活の説明を行いました。制服の採寸も行いました。急な場所変更になったことでたくさんの人にお世話になりましたが無事に全日程を終了しました。本当にありがとうございました。

今日はスポーツの話題を紹介します。箱根駅伝で三連覇した青山学院大学の監督原晋（はら すすむ）さんは、強くなるための秘訣として、「人を裏切らない」、「嘘をつかない」という2点を挙げられています。また「早寝・早起き・朝ごはん」「好き嫌いせず3食しっかり食べる」「遊びに出たいのを我慢して休みをとる」という基本的生活習慣を身に付けることも、強くなる秘訣と述べられています。原さんが走ることが「楽しくない」という理由に気づいたのは社会人になってからだそうです。

10年間営業マンとして仕事に就かれ自分から企業に提案して1000万円もする空調機を売ることで自分の設定した目標をひとつずつ達成していく喜びを感じた時、「私の競技経験は、言われるままに走るだけだった」と気づかされたそうです。営業マンの手法を取り入れ、青山学院大学の駅伝部では、選手たちに1か月ごとに練習の目標を、具体的に書いて練習に取り組んでいます。「選手が主体的に考えて発した言葉だからこそ、自分から努力することができるし卒業後も、社会で輝くことができる、そんな自立した大人を育てていきたいです。」と答えられていました。中学校の部活動でも参考となる考え方や取り組みがたくさんありました。【最前線からの箱根駅伝論より】

